

南山大学
外国人留学生入学審査
[本学受験型]
出題の意図・解答例

2026年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

◀外国人留学生入学審査 [本学受験型] ▶

英語<1年次>	1
英語<2・3年次>	4
日本語<国際教養学部1年次入学を除く>	7
日本語<国際教養学部1年次入学>	10
数学<1年次>	12
数学<2・3年次>	13
スペイン語	14
フランス語	15
ドイツ語	17
中国語	20
インドネシア語	21

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (1年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

AI

本設問では、大学レベルの学習に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

AII

本設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIII

本設問では、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIV

本設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

AV

本設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (1年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【解答例】

1. C
2. A
3. D
4. C
5. A
6. B
7. A
8. C
9. B
10. C
11. B
12. C
13. A
14. D
15. B
16. B
17. A
18. C
19. D
20. C
21. A
22. A
23. D
24. D
25. C
26. A
27. B
28. C
29. C
30. B
31. D
32. B
33. A
34. A

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (1年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

35. D

36. A

37. C

38. D

39. C

40. B

41. D

42. A

43. C

44. A

45. B

46. B

47. B

48. A

49. D

50. C

51. B

52. A

53. B

54. C

55. D

56. B

57. A

58. A

59. C

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

AI

本設問では、大学レベルの学習に必要な英語の文法力および語彙力の総合的な運用能力を測定します。文の意味を正確に理解し、適切な語句や文法形式を選択する力を評価します。

AII

本設問では、400～600語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIII

本設問では、200～400語程度の文章に最も適した文法形式、語彙、表現を選択する能力を測定します。文法、語彙、論理的な流れを考慮しながら、全体の意味を理解する力を評価します。

AIV

本設問では、日常的な状況における短い自然な会話を完成させることで、文法の正確さ、語彙の使用、文脈に即した応答の適切さを測定します。

AV

本設問では、短い文の中から文法的または語彙的な誤りを見つけ出す能力を測定します。動詞の時制、冠詞、前置詞、語形などへの理解を確認し、文構造に対する正確さと注意力を評価します。

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【解答例】

1. C
2. A
3. D
4. C
5. A
6. B
7. A
8. C
9. B
10. C
11. B
12. C
13. A
14. D
15. B
16. B
17. A
18. C
19. D
20. C
21. A
22. A
23. D
24. D
25. C
26. A
27. B
28. C
29. C
30. B
31. D
32. B
33. A
34. A

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 英語 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

35. D

36. A

37. C

38. D

39. C

40. B

41. D

42. A

43. C

44. A

45. B

46. B

47. B

48. A

49. D

50. C

51. B

52. A

53. B

54. C

55. D

56. B

57. A

58. A

59. C

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型]

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学を除く) 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

志望学科において勉学するために必要となる日本語の読解力、思考力、表現力を総合的に評価する。そのために、文法や語彙、漢字の読みなどを問う基礎的な問題から、本文を読んで意見をまとめる記述問題まで幅広く出題している。

【問1】

空欄部に入るべき助詞や助動詞、活用形式、語彙、接続詞、表現等を、前後の文脈から判断して補充する。

【問2】

様々な語彙や慣用句の意味を、辞書的な意味ではなく、文脈に沿って説明する。

【問3】

難易度の高い漢字の音読みや訓読みを正確に記す。

【問4】

比喩的表現を含む様々な文や表現が本文中でどのような意味で使われているか、筆者の意図や具体的内容を読み取り、簡潔にまとめる。

【問5】

3つの文章を読んで大意をつかみ、それぞれの筆者の主張をおさえて、そのポイントをまとめる。

【問6】

3つの文章の筆者の主張をふまえた上で、自分自身の考えをまとめる。

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型]

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学を除く) 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【解答例】

【問1】(1点×15問=15点)

(1) b	(2) d	(3) a	(4) b	(5) a
(6) d	(7) a	(8) c	(9) b	(10) b
(11) c	(12) d	(13) c	(14) a	(15) d

【問2】(3点×5問=15点)

(i) 3年続けて仕事をすれば、必ず成功する。	(ii) 聞いていた仕事と実際にやる仕事に、ずれがあること。
(iii) 若者が自分らしさを求め、悩んだり立ち止まったりすること。	(iv) 生活に余裕がないこと。
(v) 仕事のために大切な人生を犠牲にすること。	

【問3】(2点×10問=20点)

(ア) やと-われて	(イ) せんたくし	(ウ) きょうよう	(エ) すた-り
(オ) とろ	(カ) ほうせつ	(キ) し-いられて	(ク) かせ-ぎ
(ケ) いや-な	(コ) しょうじき		

【問4】(3点×5問=15点)

(A)若者が離職したのは、労働時間が長かったせいだということが考えられる。(34)
(B)すぐその会社をやめる。(11)
(C)能力を重視する他人の評価基準で、自分の人生が決められてしまう、ということ。(37)
(D)能力主義や競争で傷ついているのに、時代の変化を受け入れられない、ということ。(38)
(E)お金のために仕事をし、豊かな人生を送っていない自分に気がついた。(31)

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型]

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学を除く) 時間 90分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【問5】(6点×3問=18点)

■技能蓄積、社会も支援して (教育社会学者 岩脇千裕氏)

若者の離職が増えているようだが、3年以内に離職すると、非正規雇用になったり賃金が低くなったりスキルの蓄積が難しくなったりする。若者が労働条件の整った企業で技能を蓄積できるよう、社会も支援すべきだ。(98字)

■40代以上、幻想捨て変化を (組織開発コンサルタント 勅使川原真衣氏)

自分を含めた40代以上の世代は、「優秀な個人が優れたものを作る」という能力主義の幻想を捨て、自分らしさを求める若者を受け入れ、「多様な人の組み合わせで物事を進める」という発想に切り替えるべきだ。(97字)

■我慢より豊かな人生、優先 (フリーライター・作家 ひらいめぐみ氏)

一生懸命働いてストレスで体調を悪くしたり体を壊したりするくらいなら、給料や安定した生活のために無理に仕事を続けるより、転職するなどして豊かな人生を過ごすために自分がしたいことを優先したほうがいい。(98字)

【問6】(17点)

この設問では以下の評価ポイントに沿って採点を行ったが、受験者の考えを論述させる問題であるため、解答例の提示はしない。

- ・3つの文章の筆者の主張をふまえているか。
- ・自分の意見を明確に述べているか。
- ・文章構成がわかりやすく、論理の流れが明確か。

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (1年次)

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学) 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

- 1.国際教養学科において勉学するために必要となる日本語の読解力、思考力、表現力を総合的に評価する。そのために、漢字の読みや接続詞、指示語などを問う基礎的な問題から、本文から読み取れる筆者の心情や具体的体験等を説明させる記述問題まで、幅広く出題している。
- 2.空欄部に適切な文字を一文字入れさせることにより、語彙（和語や外来語等）、文法（助詞、助動詞、活用形式等）などの運用力を総合的に評価する。
- 3.自己の日本語学習についての動機や目標をまとめた文章を書かせ、使用する語彙や表現が適切か、文章の構成がわかりやすいか、ロジックが明確か、などを評価する。

【解答例】

1.

【問1】(2点×2問=4点)

(ア) はこぶ	(イ) さがそう
---------	----------

【問2】(4点×1問=4点)

a.ところが

【問3】(8点×1問=8点)

ガーメントバッグ

【問4】(8点×1問=8点)

長い服を入れる可能性があったから。 / 女性用の長い服を入れる可能性があったから。

【問5】(8点×1問=8点)

商品が見つからなかった時、そのお店の店員さんがほかの店を探してくれたこと。

【問6】(8点×1問=8点)

そのお店の利益にはならないにもかかわらず、訪ねてきた客の立場に立って対応してくれたのがとてもうれしかったから。

2. (3点×10問=30点)

(1) に	(2) と	(3) ら	(4) も	(5) い
(6) て	(7) を	(8) わ	(9) ト	(10) か

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (1年次)

試験科目名 日本語 (国際教養学部1年次入学) 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

3. (30点)

この設問では以下の評価ポイントに沿って採点を行ったが、受験生自身の思いを記述させる問題であるため、解答例の提示はしない。

- ・日本語を勉強するようになった動機や、将来の目標がきちんと書かれているか。
- ・動機と将来の目標との間につながりはあるか。なければ、ないことやその理由を説明しているか。

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (1年次)

試験科目名 数 学 時間 90分 配点 150点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

1.
 - (1) 複素数と高次方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (2) 図形と計量に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (3) 場合の数と確率に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
2. 微分法に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。
3. 数列に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。

【解答例】

1.
 - (1) $(a, b) = (7, -5)$ 他の2解は $x = 1, 1 - 2i$
 - (2) $\cos \angle AMD = \frac{1}{3}$, 体積は, $18\sqrt{2}$
 - (3) 360 通り

2.
 - (1) 増減は次の表のとおり。

x		$-4\sqrt{3}$		$4\sqrt{3}$	
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$	↗	$\frac{16}{3}\sqrt{3}$	↘	$-\frac{3}{16}\sqrt{3}$	↗

よって、 $x = -4\sqrt{3}$ のとき極大値 $\frac{16}{3}\sqrt{3}$, $x = 4\sqrt{3}$ のとき極小値 $-\frac{3}{16}\sqrt{3}$ をとる。

- (2) $y = \left(\frac{1}{24}p^2 - 2\right)x - \frac{1}{36}p^3$
- (3) $y = -\frac{1}{2}x + 6$ と $y = -2x$
3.
 - (1) $b_n = n^2 + n$
 - (2) $a_n = \frac{1}{n(n+1)}$
 - (3) $S_n = \frac{n}{n+1}$

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 数 学 時間 90分 配点 150 点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

1.
 - (1) 複素数と高次方程式に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (2) 図形と計量に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
 - (3) 場合の数と確率に関する基本事項の理解度を問うとともに、それらを適切に適用する能力を問う。
2. 微分法に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。
3. ベクトル空間に関する基本事項の理解度を問うとともに、解を導く思考力、その導出過程の記述力を問う。

【解答例】

1.
 - (1) $(a, b) = (7, -5)$ 他の2解は $x = 1, 1 - 2i$
 - (2) $\cos \angle AMD = \frac{1}{3}$, 体積は, $18\sqrt{2}$
 - (3) 360 通り
2.
 - (1) 増減は次の表のとおり。

x		$-4\sqrt{3}$		$4\sqrt{3}$	
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$	↗	$\frac{16}{3}\sqrt{3}$	↘	$-\frac{3}{16}\sqrt{3}$	↗

よって、 $x = -4\sqrt{3}$ のとき極大値 $\frac{16}{3}\sqrt{3}$, $x = 4\sqrt{3}$ のとき極小値 $-\frac{3}{16}\sqrt{3}$ をとる。

- (2) $y = \left(\frac{1}{24}p^2 - 2\right)x - \frac{1}{36}p^3$
- (3) $y = -\frac{1}{2}x + 6$ と $y = -2x$
3. 共通部分の次元は 0, 和の次元は 2

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] 入学試験 (2・3年次)

試験科目名 スペイン語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

この試験の出題意図は二つから成る。第一の意図は、スペイン語で記述された長文の読解能力を測定することである。スペイン語で構成された平易な単文から複雑な重文に至るまで、様々なレベルの記述（発話及び談話）を正確に読み解きながら、問いに答えるために必要な情報を引き出す能力があるかどうかを判定する。同時に、スペイン語で推論する能力と、問われている事象を一般化する能力があるかどうかも見極める。そして、長文読解を通して、スペイン語で論理的な結論を導き出す思考力が備わっているかどうか判別する。スペイン語による長文読解能力、推論力、一般化能力、総合的な思考力を測定する問題は、全て設問の前半部分を構成するセクション A に組み込まれている。第二の意図は、スペイン語の語彙力と文法力を測ることである。ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) に則して、A1 レベルに相当する初歩的なスペイン語の語彙を有しているかどうか判定するところから始め、徐々に語彙レベルを上げていき、後半の設問では、B1 から B2 レベルに準ずる語彙を扱うことができるかどうか測定する。また、スペイン語の文法構造を体系的に身に付けているかどうかも判別する。具体的には、主語と動詞の人称一致、動詞の時制一致、完了・未完了の選択及び、直説法・接続法の使い分けなどの設問を通して、スペイン語を用いた感情表現、客観的描写、価値判断などを明確に言語化できるかどうか測定する。語彙、人称の選択、時制の識別、感情表現、客観的描写、価値判断などを扱った設問は、作問の後半部分を織りなすセクション B に配されている。俯瞰的に見ると、作問は徐々に難しくなるよう構成されている。

【解答例】

1- b	11- c	21- a
2- a	12- b	22- c
3- d	13- b	23- b
4- d	14- d	24- d
5- b	15- b	25- b
6- c	16- c	26- a
7- d	17- b	27- c
8- c	18- a	28- b
9- b	19- c	29- d
10- b	20- c	30- a

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

<編入学・転入学>

試験科目名 フランス語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

難易度はヨーロッパ言語参照枠の A1～A2 レベルである。

問題Ⅰは、フランス語圏における時事的な内容であるテキストを読み、文章理解力を問う問題である。フランス語で書かれた A2 レベルのテキストの内容を適切に理解し、日本語およびフランス語で表現する能力を有しているか評価する。

問題Ⅱは、フランス語構文の中心となる動詞の意味・用法・活用の知識を有しており、適切に使用し、表現することができるかを評価する問題である。

問題Ⅲは、フランス語での平易なコミュニケーション（やり取り）において重要な役割を担う疑問詞を正確に使用し、表現できるかを問う問題である。A1 レベルのコミュニケーションに必要な平易な語彙を理解でき、適切に質問できる能力を有しているかを評価する。

問題Ⅳは、フランス語でのコミュニケーション活動で頻繁に使用される代名詞を適切に表現できるかを問う問題となっている。また、これまで身につけた文法的知識について評価する問題となっている。

問題Ⅴは、和文仏訳問題である。日常的なコミュニケーションで使用する表現を適切な語彙・文法を使って正確に表現できる能力を有しているか評価する問題である。

【解答例】

I.

1-a) ② 1-b) ③

2. 侍／忍者／武士

3-a) la Cinéscénie

3-b) plus de 4000 bénévoles

3-c) quatre villages

4-a) 歴史観が簡略化され、理想化されすぎており、栄光ばかりが表現され、暗い時代が語られていないと歴史家は批判している。

4-b) 保守的な政治家が遊園地の創設者で、フランスの伝統的な考え方が遊園地の伝えるメッセージに反映されている。

4-c) 動物愛護団体は野生動物が舞台の音や光によってストレスを感じているのではないかと、動物の使用を批判している。

5 この遊園地はとても人気があるとはいえ、批判も受けている。

II.

① peux ② vais ③ me lever ④ Ouvre / Ouvrez ⑤ est sortie

⑥ dormions ⑦ écoutant ⑧ savais ⑨ accompagnerais ⑩ soyez

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

<編入学・転入学>

試験科目名 フランス語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

III.

1. D'où
2. Combien
3. Qu'est-ce que
4. Comment
5. quand
6. Qu'est-ce qui
7. Pourquoi
8. quelle

IV.

- ① en
- ② la
- ③ lui
- ④ qui
- ⑤ dont
- ⑥ leur
- ⑦ y
- ⑧ le

V.

1. Rien ne reste dans le frigo. [Il ne reste rien dans le frigo.]
2. J'ai peu dormi hier.
3. Quel est ton film préféré ? [Quel film aimez-vous ?]
4. Quand je suis né(e), il neigeait.
5. Ce n'est pas difficile d'apprendre le français.

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

I.

コミュニケーション能力の育成に重きを置いた本学のドイツ語教育の方針に沿い、基本的なコミュニケーション能力を有しているかを問う問題である。あわせて、正書法についての正しい知識を有しているかを測ることも意図している。

II.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に補足疑問文の作り方および相手に合わせた適切な言葉づかい（敬称を用いるべきか親称を用いるべきか）に関する知識を有しているかを測ることを意図している。

III.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に、自らに向けられた質問を理解し、適切に答えることができるか、そしてその文を正しく書くことができるかを測ることを意図している。詳しく書かれれば、語彙の豊かさも測ることができる。

IV.

日常的コミュニケーション能力と基本的な文法知識および語彙を有しているかを問う問題である。ここでは特に、方向を問う疑問文、3格の疑問代名詞を用いた疑問文、前置詞と疑問代名詞の組み合わせ（人の場合）および両者の融合形（事物の場合）を用いた疑問文、時間の長さを問う疑問文を正しく作ることができるかを問うている。

V.

基本的な文法知識と語彙を有しているかを問う問題である。文脈から判断して適切な単語を正しい形で書き入れさせることで、基礎的な単語や文法規則を知っているか、また正しく変化させて書くことができるかを問うている。

VI.

平易なドイツ語のメールの意味を理解し、それに対して適切な返事を書くことができるかを問う問題である。採点にあたっては、内容が適切であるか、言葉づかいが適切であるか、呼びかけおよび締め言葉が適切に記されているか、文法的にどの程度正しく書かれているか、綴りがどの程度正しく書かれているか、語彙がどの程度豊かであるか、という観点から評価する。

VII.

与えられたテーマに関する意見文を書く能力を測る問題である。採点にあたっては、内容が適切であるか、言葉づかいが適切であるか、呼びかけおよび締め言葉が適切に記されているか、文法的にどの程度正しく書かれているか、綴りがどの程度正しく書かれているか、語彙がどの程度豊かであるか、という観点から評価する。長く書かれれば、どの程度高度な能力を有しているかを測ることができる。

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【解答例】

I.

A: Entschuldigung! Wo ist der Hauptbahnhof?

B: Gehen Sie hier hundert Meter geradeaus und dann nach links. Nach fünfzig Metern sehen Sie den Bahnhof auf der rechten Seite.

A: Ah ja, vielen Dank. Ich hätte noch eine Frage: Gibt es hier in der Nähe eine Apotheke?

B: Ja, die ist auf der anderen Seite des Bahnhofs. Fragen Sie dort noch einmal jemanden.

A: Alles klar, herzlichen Dank.

II.

(1) Wie alt bist du?

(2) Was ist Ihr Vater von Beruf? / Was macht Ihr Vater? / Was macht Ihr Vater beruflich?

(3) Was studiert Ihre Tochter?

(4) Wie viel kostet das Frühstück? / Was kostet das Frühstück?

(5) Kannst du mir bitte deine Telefonnummer geben? / Könntest du mir vielleicht deine Telefonnummer geben?

III. (以下はあくまでも例)

(1) Ich trinke gern Kaffee. Ich trinke ihn jeden Tag. Ohne ihn könnte ich nicht leben.

(2) In Beijing gibt es viele Tempel. Viele davon haben ruhige Orte, an denen man meditieren kann.

(3) Ich spiele oft mit meinen Freunden Fußball. Wenn es regnet, spielen wir in der Sporthalle.

(4) Deutsch habe ich in der Schule gelernt. Am liebsten lerne ich, indem ich mir Videos im Internet ansehe.

(5) Wenn ich reich wäre, würde ich ein Schiff kaufen und eine Weltreise machen. Das wäre mein Traum.

IV.

(1) Wohin fliegt Michael?

(2) Wem muss Emma helfen?

(3) Mit wem wohnt Petra?

(4) Womit beschäftigt sich Paul?

(5) Wie lange hat die Sitzung gedauert?

V.

(1) gewohnt / gelebt

(2) an

(3) mir

(4) bin

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 ドイツ語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

- (5) ist
- (6) Am
- (7) denen
- (8) dass
- (9) weil / da
- (10) habe

VI. (以下はあくまでも例)

Liebe Anna,

danke für deine E-Mail.

Deinen Vorschlag finde ich toll. Ja, machen wir eine Party!

Das Essen im Café Alice ist immer lecker, deshalb finde ich deine Idee sehr gut.

Wir können gerne morgen kurz darüber sprechen.

Bis morgen!

Liebe Grüße

Aki

VII. (以下はあくまでも例)

Ich denke, dass alle Studierenden mindestens zwei Fremdsprachen lernen sollten. Englisch sollten alle Studierenden lernen, da es eine wichtige Sprache im internationalen Geschäft ist. Aber ich finde es nicht sehr gut, wenn jemand nur eine Fremdsprache kann. Denn Sprache ist wie ein Fenster, durch das man die Welt sieht. Wenn man nur ein Fenster hat, sieht man die Welt immer nur aus einer Perspektive. Deswegen bin ich der Meinung, dass alle Studierenden mindestens zwei Fremdsprachen lernen sollten, um ihre Perspektive zu erweitern.

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 中国語 時間 60分 配点 100点 (2025年11月22日実施)

【出題の意図】

南山大学外国語学部アジア学科のアドミッション・ポリシー I 知識・技能、および、II 思考力・判断力・表現力に基づき、本学科で学ぶ前提として必要となる基礎的な中国語の学力と、思考力・判断力・表現力を確認する。

【解答例】

設問ごとに以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、大問二、大問三および大問四は、出題文の内容を理解した上での解答を求める問題であり、一義的な解答を示すことが難しいため、解答例の提示はしない。

一. ピンインの規則にしたがって、各単語の声母・韻母・声調を正確に表記できているかどうか。

- | | | | | |
|-------------|------------|-------------|--------------|-------------|
| 1) bāngmáng | 2) yǎnjīng | 3) chènshān | 4) dǎoyǎn | 5) qiānmíng |
| 6) cháoshī | 7) mángguǒ | 8) jīngjì | 9) shēngbīng | 10) hánjià |
| 11) huódòng | 12) bìyè | 13) lánqiú | 14) xīwàng | 15) fānyì |
| 16) dìzhǐ | 17) érzi | 18) gāoxìng | 19) guòjiǎng | 20) nuǎnhuo |

二. 1) 動作の回数、2) 仮定表現、3) 否定の強調、4) 完了表現、5) 動作の同時、6) 反語表現、7) 動作の評価、8) 病状の表現、9) 目的表現および進行相、10) 比較表現、および各種の語句を含む日本語に対して、過不足なく自然な中国語訳をあてて答えているかどうか。

三. 提示した語句を文法的に正確に使用しているか、提示した語句の意味機能をふまえて、文法的にも意味的にも自然な中国語を答えているかどうか。

四. 文章全体が伝達している内容を捉えているか、基本的な構文、文法機能、および語彙を理解した上で、過不足なく自然な日本語訳をあてて答えているかどうか。

2026年度 外国人留学生入学審査 [本学受験型] (2・3年次)

試験科目名 インドネシア語 時間 60分 配点 100点(2025年11月22日実施)

【出題の意図】

南山大学外国語学部アジア学科のアドミッション・ポリシー I 知識・技能、および、II 思考力・判断力・表現力に基づき、本学科で学ぶ前提として必要となる基礎的なインドネシア語の学力と、思考力・判断力・表現力を確認する。

【解答例・評価のポイント】

設問ごとに以下の点を評価のポイントとして採点をおこなった。なお、出題文の内容を理解した上での解答を求める問題であり、一義的な解答を示すことが難しいため、解答例の提示はしない。

- I. 文章全体が伝達している内容を捉え、基本的な構文、動詞の形、文法機能、および語彙を理解した上で答えているかどうか。
- II. (1) 時刻表現、(2) 時間的表現および助動詞、(3) 助動詞および前置詞句、(4) 関係節および受動構文、(5) 複合語および略語、(6) ke-an 派生語および受動構文、(7) per-an 派生語および受動構文、および各種の語句を含むインドネシア語に対して、過不足なく自然な日本語訳をあてて答えているかどうか。
- III. (1) 助動詞要素の連鎖、(2) 月日・時刻表現、(3) 側置詞的要素、(4) 時刻および受動構文、(5) 補文節、(6) 関係節、(7) 副詞的意味、および各種の語句を含む日本語に対して、過不足なく自然なインドネシア語訳をあてて答えているかどうか。
- IV. インドネシアに関するそれぞれの問いに対して適切なインドネシア語を使って答えているかどうか。
- V. 全てのキーワードを使用して作文し、キーワードの使用文脈を理解した上で文章を組み立て、適切なインドネシア語を使って答えているかどうか。

発行：南山大学 入学センター

名古屋市昭和区山里町 18 番地

Phone : (052)832-3119

E-mail : nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

U R L : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>